

江戸絵画は ヒントの宝庫

モチーフから構図、色の選び方まで

描くことは楽しいし、挑戦してみたい……。けれども、何を描けば良いのか、どうしたら面白い絵が描けるのか、わからないという人は多いかもしれません。そんな方々に、江戸絵画は、お絵かきを自由な方向へと導いてくれる最良のテキストになるでしょう。

イラスト・作画：長田結花

国芳に劇画を学ぶ

近年、北斎や広重をもしのぐほどの人気を誇る歌川国芳。その人気の要因の一つ、色鮮やかで激しい、劇画チックな表現を見てみます。



歌川国芳 坂田怪童丸



モチーフを画面いっぱいに描いてから盛っていく。

少ない色でカラフルに

江戸絵画には、よく見れば少ない色数なのに、思わず「カラフル!」と言いたくなる作品があります。その秘訣を探ります。



住吉弘定 百鬼夜行図巻

全部を描かない

江戸絵画には、枠に収まりきらない、まるでアクシデントのような描写で見る人を驚かせる作品があります。

お手本はいらない



徳川家光 兎図(部分)



仙厓義梵 仙厓和尚書画巻

あえてぶっさらぼうに描いたり、わざと下手に描いたり、あるいは一所懸命描いた結果が下手でもよし——現代の私たちを勇気づけるような、江戸絵画の一つの価値観に迫ります。

〈関連イベント〉

トークイベント 語って楽しむ「江戸絵画お絵かき教室」 仲政明(嵯峨美術大学教授)、金子信久(当館学芸員)
4月16日(日)午後2時より(1時間半程度) 府中市生涯学習センター講堂(府中市美術館より徒歩5分) 無料
スライドを見ながら、江戸時代の絵画の技法や歴史、その面白さについて語り合います。

ワークショップ「揉み紙体験」 講師 仲政明(嵯峨美術大学教授)
和紙を美しく加工した「揉み紙」は、古くから本の表紙や表具などに用いられてきました。その伝統の技法で、綺麗な飾りを作ります。
4月1日(土)午後1時より(3時間程度) 当館創作室 材料費300円 定員15名(小学校5年生以上)
ご希望の方は、3月16日(木)までに(必着)、往復葉書に住所、氏名(ふりがな)、年齢、電話番号、返信用氏名を記入して、当館「お絵かき」係までお申し込みください。または、メール(bijyutu03@city.fuchu.tokyo.jp)でのお申し込みもできます(3月16日まで)。

子ども向けイベント「お絵かき探検隊！」 会期中随時 展覧会を見ながら「探検隊ワークシート」のクイズに挑戦。
観覧料が必要ですが、府中市内の小中学生は、「府中っ子学びのパスポート」で入場できます。
年齢制限はありませんので、大人の方の参加もお待ちしております。

予定が変更になる場合があります。



府中市美術館
Fuchu Art Museum

東京都府中市浅間町1の3
ハローダイヤル
050(5541)8600
www.city.fuchu.tokyo.jp/art/

休館日：月曜日(5月1日は開館) 開館時間：午前10時—午後5時(入場は4時30分まで)
観覧料：一般700円(560円)、高校生・大学生350円(280円)、小・中学生150円(120円)
*()内は20名以上の団体料金。*未就学児および身体障害者手帳をお持ちの方は無料。
*常設展もご覧いただけます。*府中市内の小中学生は「府中っ子学びのパスポート」で無料。
作品の展示替えを行います。*全作品ではありませんが、大幅な展示替えを行います。
2度目は半額! *観覧券をお求めいただくと、2度目は半額になる割引券が付いています(本展1回限り有効)。
主催：府中市美術館 *本展の他会場への巡回はありません。

〈交通案内〉
◆京王線東府中駅から
・徒歩17分・ちゅうバス府中駅行き「府中市美術館」①下車すぐ(8時5分から毎時30分間隔で運行、100円)
◆京王線府中駅からバス
・ちゅうバス多磨町行き「府中市美術館」①下車すぐ(8時から毎時30分間隔で運行、100円)
・武蔵小金井駅南口行き(一本木経由)「天神町二丁目」②下車すぐ
・武蔵小金井駅南口行き(学園通り経由)「天神町幼稚園」③下車徒歩8分
・国分寺駅南口行き(東八道路経由)「天神町幼稚園」④下車徒歩8分
◆JR中央線武蔵小金井駅南口からバス
・府中駅行き(一本木経由)「一本木」⑤下車すぐ・府中駅行き(学園通り経由)「天神町幼稚園」⑥下車徒歩8分
◆JR中央線国分寺駅南口からバス
・府中駅行き(東八道路経由)「天神町幼稚園」⑦下車徒歩8分
◆お車の場合は、美術館近くの府中市臨時駐車場(無料、54台収容)をご利用ください。

「描く」という
視点から江戸絵画を楽しむ。

2023年
3月11日[土]—5月7日[日]

前期：3月11日[土]—4月9日[日] 後期：4月11日[火]—5月7日[日]
作品の大幅な展示替えを行います。詳しくは当館ホームページをご覧ください。

江戸絵画 お絵かき 教室

春の江戸絵画まつり

描くって楽しい。



四大テーマに挑戦

江戸絵画を見て、実際に描いてみよう!

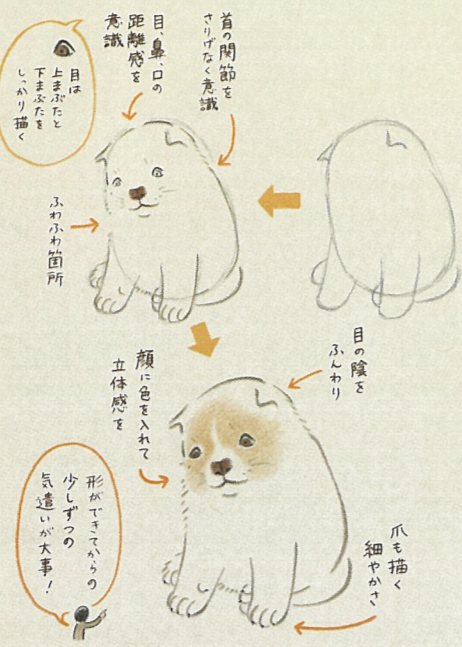
かわいい子犬の絵、きれいな牡丹の絵、深遠な趣の山水画……江戸時代の絵画には、今の私たちが見ても面白い絵がたくさんあります。現代の画材を使って、それらの絵に挑戦してみましょう。イラスト・作画：長田結花

動物

円山応挙の子犬、まずは輪郭線だけで描ける白い子犬から始めてみよう!



円山応挙 狗子図屏風(部分)
滋賀県立琵琶湖文化館蔵



花

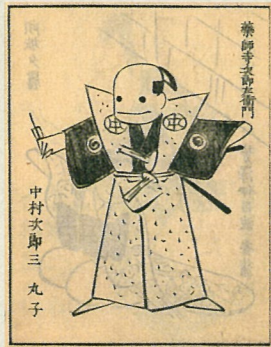
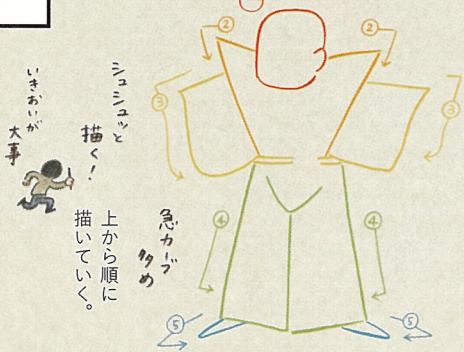
江戸時代には、プロの画家からお侍のようなプロでない人まで描いたモチーフに「ぬりえ」でチャレンジ。



花びらを白で、陰を赤でぬっていく。

人物

西洋絵画の正確な人体デッサンとは異なる、自由に面白い人物像を描いてみよう。



耳鳥斎 絵本水や空
国立国会図書館蔵 *写真と複製本を展示



山水

江戸時代の風景画といえば中国風山水画。現実の風景を中国風に描いてみよう。



青緑山水を意識して、大胆にデフォルメして、青と緑で描く。

江戸時代の画家は どうやって学んだのか?

とにかく真似る、素晴らしいスタイル

何はともあれ「正確なデッサン」を基本とする西洋絵画とは異なり、江戸時代の絵画の修得方法に共通の基本はありませんでした。そして主流は、素晴らしい絵を真似ること。中国絵画から雪舟、円山応挙など、多様な絵を手本とした江戸時代の学び方を見てみます。

中国に学ぶ

古来、日本では中国の絵を輸入し、模範としてきました。江戸時代は中国の歴史や文芸に関する知識も広まった時代。中国風の作品を描くことは、画家たちの大きな役目でもありました。



伝徽宗 狗子図
嵯峨美術大学・嵯峨美術短期大学附属博物館蔵



森狙仙 双狗図(部分)
滝水軒記念文化振興財団蔵

雪舟に学ぶ

室町時代の画僧、雪舟。江戸時代には、狩野派をはじめとする画家に広く尊崇され、その継承者と称する雲谷派も登場し、その名は広く浸透しました。



雪舟等楊 做夏珪山水図



雲谷等律 西湖図

応挙に学ぶ

従来の絵より格段にリアルで、透明な美しさを持った絵を創造した円山応挙。応挙の元には多くの弟子が入門し、また弟子でなくともその作風を徹底的に真似て、応挙風の描き方は、その後、明治時代まで手本となりました。



円山応挙 楚蓮香図



長沢蘆雪 楚蓮香図



円山応挙 楚蓮香図

オランダ本に学ぶ

輸入された版画や書物の挿絵を見て、西洋の絵や西洋の世界に興味を持ち、自らの制作に反映させる画家もいました。



ヤン・ラウケン 人間の職業
府中市美術館蔵



司馬江漢 皮工図 府中市美術館蔵

画材・技法・表具

知っているようで知らない、江戸絵画の常識

江戸時代の画家たちはどんな画材を使って、どんな技法で描いていたのでしょうか? 江戸絵画におなじみの画材と、江戸絵画に多く見られる技法、そして絵画を彩る表具について、丁寧に紹介します。

画材

絵具や墨、筆、紙、絹などの画材と、その江戸時代の使用法を探ります。



伊藤若冲 花鳥魚図押絵屏風

鶯鳥の羽や太鼓の木目まで見事に「筋目描き」。

技法

伊藤若冲の作品で知られる「筋目描き」ほか、江戸絵画によく見られる技法を徹底解説します。



《生花園》の裏彩色の再現

古画技法指導・裏彩色再現制作：仲政明(嵯峨美術大学教授)



裏彩色のみ
(裏側から見たところ)



表側の彩色のみ



表側の彩色+裏彩色

表具

江戸時代の書画は、それを彩る「表具」が施されて初めて完成します。一幅の掛軸の表具を付け替える過程を取材します。

取材協力：古代表装 弘明堂

①修理途中、仮張りに張られた伊藤若冲の《叭々鳥図》。②京都に工房を構える「古代表装 弘明堂」、三代目の中村圭佑さん。③本展準備中に発見された曾我蕭白の《寒山拾得図》。所蔵者の意向で、作品に合う裂(ぎれ)を選び、表具を付け替えた。

【筋目描き】上の作品の鯉の鱗部分。

【たらし込み】「たらし込み」を使ったグラデーションで表された紅葉。

錦木守一 紅葉図(部分)

【裏彩色】葉を生き生きと見せるために裏彩色が使われている。

司馬江漢 生花園
府中市美術館蔵